

障害を有する人の健康づくりを考える

川崎市総合リハビリテーション推進センターでは、地域包括ケアシステムの構築において協働する人材の育成と連携強化を推進するため、情報交換・研修・討論の場として川崎市共生社会研究会を開催しています。

- ▶ 障害を有する人の「健康づくり」とは、どのように取り組んだらよいのでしょうか。
- ▶ 今回の研究会では、生活習慣病などの予防のため「運動を」「食事に気を付けて」などわかっているにもかかわらず、なかなか変えられない背景がある方に、日々の業務の中でどのような取り組みができるかを考えていきましょう。

【日時】令和6年7月9日（火）15:00～17:00

【プログラム】

◎開会

◎話題提供 15:05～15:20

「健康づくりについて患者アンケートの報告」

総合リハビリテーション推進センターこころの健康課 担当課長 柴崎 聡子

◎レクチャー 15:20～16:05

「障害を有する人のライフスタイルとウェルビーイング」

座長 総合リハビリテーション推進センター 副所長 小林 宏高

講師 島崎 崇史 先生

（東京慈恵会医科大学医学部
環境保健医学講座 講師）



◎意見交換 16:05～16:55

◎閉会

講師略歴

1986年千葉県出身。東海大学体育学部卒業。早稲田大学大学院人間科学研究科（健康・生命医科学研究領域）博士後期課程修了。博士（人間科学）。上智大学文学部嘱託講師などを経て現職。

人々が自発的に健康行動を変容するためのヘルスコミュニケーションの研究および実践に取り組んでいる。2013年、一般社団法人日本健康心理学会本明記念賞受賞。著書に「ヘルスコミュニケーション：健康行動を習慣化させるための支援」（早稲田大学出版部）など。

【開催方法】会場＋オンライン（Zoom）

会場；川崎市役所 本庁舎3階305会議室（川崎区宮本町1番地）

定員（20名）を超えますと、オンラインへの変更をお願いする場合があります。

【参加費】無料

【対象者】川崎市職員、本研究会に関心のある方

参加希望の方は LoGoフォーム または FAX でお申し込みをお願いします。

※申込締切 7月4日（木）

お申し込み →
LoGoフォーム



<https://logoform.jp/form/FUQz/615193>

お問い合わせ先

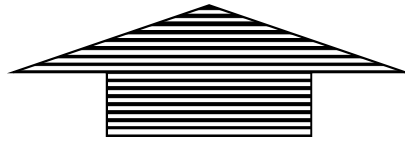
川崎市 健康福祉局

総合リハビリテーション推進センター

企画・連携推進課 河野・柴崎

TEL：044-223-6953

E-mail：40rikikak@city.kawasaki.jp



FAX : 044-200-3974
総合リハ 企画・連携推進課 宛

令和6年度第1回川崎市共生社会研究会

障害を有する人の健康づくりを考える

参加申込書

お名前	ご所属	職種	参加方法 (いずれかに○)
			会場・Zoom
			会場・Zoom
			会場・Zoom
			会場・Zoom
			会場・Zoom

今回の研究会で講師にお聞きになりたいことや、このテーマに関して日頃お感じになっていること、講師・参加者と意見交換したいことがあればご記入ください。

〔連絡先〕 参加者代表または連絡担当の方について御記入ください。

お名前：_____

電話番号：_____

メールアドレス：_____

Zoom参加の方がおいでの場合、このアドレスにIDとパスワードをお知らせします。